

令和7年度 第1回 小金井市立小金井第二小学校 学校運営協議会議事録

令和7年4月18日（金）
午前10:00～ 会議室

◆出席 11名中10名出席した。委員の過半数の出席により本会は成立。

◆次第

1 校長挨拶

- ・新1年生が79名、全体では587名でスタートしました。
- ・この2週間、子どもたちはとても張り切っている。
- ・令和9年度に80周年行事を行うので、ご協力をよろしくお願いいたします。

2 委嘱状の交付

3 自己紹介

4 会長・副会長の選出

○委員の互選により、会長、副会長を決定した。

5 学校経営について

○学校経営方針（校長より）

- ・高学年教科担任制による「学びの充実」と「働き方改革」の実現（メリット・デメリット）
- ・不登校対応の充実（校内体制の確立、もくせい教室、民間とも連携）
- ・特別支援教育の充実（さくら、こだま、大空、小金井特別支援学校との連携）
- ・校庭の芝生を活用した教育の充実
- ・コミュニティ・スクールの推進（防災教室、避難所運営委員会の開催）
- ・一人一台 ICT 端末の効果的な活用（デジタルとアナログの両輪）

○組織編成等（校長より）

- ・教職員の組織、児童数・教職員数、教職員転出入、教室配置、生活時程、学校行事予定について

【学校経営方針について 承認】

6 学校評価について（校長より）

- ・自己評価表の内容説明。今後、学校関係者評価の中間報告、最終まとめを実施することを予告。

7 学校運営協議会 活動について（参加者より）

- ・「小金井市学校運営協議会 学校運営協議会委員の活動手引き」及び「小金井市立小金井第二小学校 コミュニティ・スクール」について副校長より概要説明。
- ・防災教室は、昨年度は2月に行った。もう少し裾野を広げていくために、主催を地域に移して、防災訓練として発展させていきたい。その際、中学生も手伝ってくれると有難い。一中は、昨年度から2年生が防災倉庫の見学などの取組を始めた。
- ・子ども会の人数が減ってきている。昔は、ボーイスカウトや少年団などに入っていたが、今は活動が少なくなっている。子ども会は、地域の縦割りの活動。地域での子どものつながりを大切にしていくためにも、学校にバックアップしてほしい。学童との父母会とも連携していければなおよいと思う。
- ・学童父母会が二小80周年の周年行事をサポートしたいという希望がある。
- ・校長先生の学校経営方針はとても良いと思う。せっかくやるからには、体験や経験など、本当に子供たちのためになることをすべきだと感じている。学校には学校の役割、学校運営協議会には学校運営協議会の役割がある。学校だけではできないことを学校運営協議会として取り組んでいきたい。
- ・教員でも保護者でもない、第三の大人として子供たちとの関わりを大切にしていきたい。